

商工糸魚川

いといがわ

11

November
2022

No.554



糸魚川商工会議所HP



**LINE
公式アカウント やっています**



管内事業者の皆さまに、当所の事業やイベント、施策情報をタイムリーにお届けします。糸魚川商工会議所**LINE公式アカウント**の登録をお願いします。

糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16

ひすいの
街めぐり
160

準備万端

今年の冬はラニーニャ現象と予想され12月、1月の大雪が心配されます。

大糸線の足の確保のために平岩駅には除雪車が準備されています。

乗降客が少なくても大切な路線ですので、活躍を期待しています。

《写真撮影：小島広報委員》



10/28

10月(2回目)臨時議員総会を開催

副会頭に永江、小坂、倉又3氏再任 田鹿専務理事は勇退し、 北村雄一前事務局長に交代

10月28日、令和4年度第3回常議員会と10月2回目となる臨時議員総会を開催し、副会頭、専務理事、常議員等の役員が選任され、2期目となる高瀬会頭の役員体制が決まりました。

10月14日の臨時議員総会で高瀬会頭の再任が決まったことを受けて、会頭が副会頭以下、役員人事を提案しました。

副会頭には現職の永江善昭氏、小坂 功氏、倉又 等氏の3氏が再任となり、専務理事の田鹿茂樹氏が任期満了に伴い勇退し、新たに前事務局長の北村雄一氏を選任し、満場一致で可決されました。常議員には現常議員16名全員が再任、監事も現監事3名が再任されました。

この度の役員改選に伴う任期は令和4年11月1日から令和7年10月31日です。



(左から) 小坂副会頭、永江副会頭、高瀬会頭、倉又副会頭、北村専務理事

10月(2回目)臨時議員総会で 選任された役員(敬称略)

【副会頭】

氏 名	事業所名
永江 善昭	(株)大和屋
小坂 功	(名)富江商店
倉又 等	(株)倉富鐵工所

【専務理事】

氏 名	
北村 雄一	〈新任〉

【常議員】(就任順) ■定数16名

氏 名	事業所名
梅澤 敏幸	(株)谷村建設
後藤 幸洋	(株)後藤組
歌川多喜司	(株)アド・クリーク
小田島修平	(株)小田島建設
猪又 直登	(株)カネタ建設
猪又 一義	カネヨ運輸(株)
五十嵐 豊	(株)五十嵐商店
金子 靖	創和ジャステック建設(株)
月岡 浩徳	(有)月徳飯店
木島 一	(株)木島組
遠藤紀美子	(株)信越環境サービス
加藤康太郎	(有)二葉デンキ商会
酒井 久和	(株)酒井書店
渡邊 秀彦	明星セメント(株)
小川 節雄	小川建設(株)
平野 嘉生	糸魚川信用組合

【監 事】(就任順) ■定数3名

氏 名	事業所名
猪又 初夫	(株)猪又鉄工所
加藤 輝守	テルモ税理士法人
保坂 義博	(株)横川建設

10月(2回目)臨時議員総会で 選任された顧問、参与(敬称略)

【顧 問】

氏 名	職 業 等
米田 徹	糸魚川市長
中村 康司	新潟県議会議員
高瀬 衛	(株)高瀬商会(元会頭)
猪又 史博	猪又建設(株)(前会頭)

【参 与】

氏 名	職 業 等
山下 建夫	(株)山下(元副会頭)
山岸 初夫	(元専務理事)
田邊 榮三	(株)タナベ(元副会頭)
山岸 美隆	(株)山呉(元副会頭)
田鹿 茂樹	(前専務理事)

祝 11.4 ヒスイが「新潟県の石」に指定

●●● 記念イベントは来年5月4日に開催

糸魚川市が誇るヒスイが新潟県の石に指定され、11月4日、きらら青海でヒスイ県石指定記念式典が開催されました。

ヒスイは、2016（H28）年9月、日本鉱物科学会から国石に選定されていますが、「新潟県の石」にもしようと令和2年3月、ヒスイを新潟県の石にする会が設立され署名活動を行ってきました。本年、42,892筆の署名を集めて新潟県議会に請願し、所定の手続きを経てこの日、新潟県の石として正式に指定されました。

新潟県のシンボルはこれまで5つ指定されていますが（花：チューリップ、鳥：トキ、木：雪椿、草花：雪割草、観賞魚：錦鯉。指定された順）、ヒスイは6番目となります。

記念式典実行委員長の米田市長あいさつのあと、副実行委員長のヒスイを新潟県の石にする会 高瀬吉洋会長は、「これまでは糸魚川のヒスイだったが、今日からは新潟県のヒスイとしてのスタート。地域の振興につなげていきたい」とあいさつ。来賓の花角新潟県知事からは、「ヒスイが新潟県の石となったが、ヒスイの価値や全国に広がった



ヒスイ文化を学習し、発信していくことは地元糸魚川の皆さんの活動に期待する」とエールが送られました。式典では、青海小学校が地域学習の一環でヒスイやヒスイと地域とのかかわりを学習している様子が紹介され、5、6年生全員が式典を見学しました。

記念式典実行委員会では、来年の5月4日のヒスイの日に新潟県と糸魚川市で共同で記念イベントを開催する予定にしている、それまでの間は啓発活動に取り組んでいくことにしています。

「松糸連絡道路の整備促進」など地域課題を花角知事へ要望

10月18日に県商工会議所連合会の「令和5年度産業振興施策に対する要望書」が花角知事に県連加盟の16商工会議所の会頭14人の出席により県庁の201会議室で提出されました。

この後県連福田会頭から要望内容の説明と各商工会議所の会頭から地域課題について口頭で説明がなされました。

当所からは高瀬会頭が出席し、産業振興と観光振興には不可欠な社会インフラである松本・糸魚川連絡道路の長野県側の進捗状況をもとに、新潟県側の事業化未決定区間の早期事業化と姫川港の後背地の整備について口頭で直接要望をしました。

松糸道路の早期事業化、姫川港の整備など、地域課題については毎年要望しており、その成果は少しずつではありますが進展をしております。



後日、県から正式な回答が出されますが、花角知事からは「各会議所から要望されている社会インフラ整備には十分認識をしている。国直轄事業としても県負担があることから国と協議をする中で各地の要望の実現に向けて努力したい」とのコメントがありました。

このほかにも当所からは「大糸線の路線維持に対する国からの支援」などを文書で要望いたしました。

また、県内全体の課題として「エネルギー価格、電力料金、ガス料金の高騰に伴う支援策」「建設産業の活性化対策」「県内高速鉄道網の整備」など数多くの要望が出されました。

正副会頭会議

10月14日

● 日程調整

ヒスイ県石指定記念実行委員会設立総会、経団連市長要望、ヒスイ県石指定発表会、地域高規格道路松本糸魚川連絡道路建設促進期成同盟会長野県要望、糸魚川ひまわり基金法律事務所引継ぎ式、姫川港西ふ頭三号岸壁竣工式、(奴奈川経済懇話会)知事を囲む会、国金友の会総会、青海町商工会新年祝賀会 ほか

- ヒスイ県石指定記念事業実行委員会委員の就任について
- 第3回常議員会、10月（2回目）臨時議員総会について
- 役員・議員・委員表彰について
- 11月1日からの事務局体制とそれに伴う規定の改定について
- 令和5年新年賀詞交換会について ほか

11月1日

● 日程調整

新潟県・長野県姫川流域行政経済会議、日本商工会議所臨時会員総会、ヒスイジュエリー画コンテスト東京審査 ほか

- 共催依頼について
- 11月1日からの職務分担について
- 第64回永年勤続優良従業員表彰式の祝辞等について
- (経団連)市長要望について ほか



森の教室2022

～木こり編～

緑でつなぐ未来創造会議（以下、3M）では森林の役割やその大切さを伝えていく活動として、「森の教室」と題した市内小学生とその親を対象としたイベントを定期的に行っています。

今回で3回目となる本イベントは10月9日（日）に開催し冷え込む中でしたが、4組8名の親子にご参加いただきました。

タイトルに木こり編とある通り、ぬながわ森林組合様の全面協力の下、実際に杉の伐倒を子どもたちの体験を交えて行いました。

自分たちものこぎりの刃を入れて受け口をつくった杉の木が大きな音を立てて倒れる瞬間、大人も子どもも関係なく「おお!」と声が漏れていたのがとても印象的でした。

3Mは今後もこうした体験イベント、勉強会等の活動を通じて糸魚川の森林資源を活用した新たな経済循環の創造に向けて取り組んでいきます。



森の教室の写真やその他活動報告は右記Facebookにて随時更新しています。



美山ディアウト

～縄文ディアウト&森のマルシェ～

美山公園を市民が集い一日を過ごせる場所として活用を進めている美山プロジェクト（代表：五十嵐昌樹）。自然豊かな美山公園の魅力をたくさんの方から知っていただき足を運んでもらおうと、10月29日（土）～10月30日（日）の両日、美山ディアウト～縄文アウトドア&森のマルシェが開催されました。

1日目は、長者ヶ原遺跡公園と周辺を利用し縄文トレッキングと縄文キャンプといったアウトドア体験。自然を生き抜くためのスキルを学び、堅穴住居で宿泊する貴重な体験をしました。

2日目はリニューアルしたクラブハウス美山を会場に森のマルシェを中心に周りでは森の遊び場やテントサウナ体験などたくさんの楽しみ方を発信。会場はたくさんの人が来場し、思い思いに楽しむ姿がありました。1日目のディアウトに加え、美山の森が賑わう2日間になりました。



★一人でも雇ったら、労働保険に必ず加入を★ 働くを守る。暮らしを守る。労働保険

労働者（パート・アルバイト含む）を1人でも雇っている事業主は労働保険（労災・雇用保険）に加入しなければなりません。

労働保険は各種給付金のほか、事業主に支給される助成金などの各種支援制度も設けられており、労働者・事業主のためにも欠くことのできない制度です。

労働保険加入手続きを行っていない事業主におかれましては、労働基準監督署または公共職業安定所（ハローワーク）にて加入の手続きをお願い致します。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問合せ先 新潟労働局総務部 労働保険徴収課
電話：025-288-3502

又はお近くの労働基準監督署・公共職業安定所（ハローワーク）

NICOを活用してみませんか



■NICO総合相談窓口

☎ 025-246-0025

<https://www.nico.or.jp/>

✉ info@nico.or.jp

第37回 姫川経済懇談会 ＝ 長野県小谷村で開催 ＝

9月26日小谷村商工会を会場に第37回姫川経済懇談会が開催され、24名が参加しました。姫川経済懇談会は当所のほか、能生商工会、青海町商工会、白馬商工会、小谷村商工会の正副会長（当所は正副会頭）が集まり、毎年1回情報交換をしているものです。コロナ禍により昨年は中止となったため、昨年に続き小谷村商工会が主管となつての開催となり、2年ぶりの開催となりました。懇談会に先立ち、国道148号線雨中バイパスの工事状況について現地視察を



姫川経済懇談会の様子



雨中バイパストンネル工事の様子

を行い、その後国土交通省大町建設事務所から工事状況と今後のスケジュールについての説明を聞きました。懇談会では、各地におけるコロナの影響や課題、進めている事業などの紹介がされました。来年は青海町商工会主管で開催となります。

第14回 糸魚川ジオパーク検定 感染防止対策をして開催

11月6日（日）に第14回糸魚川ジオパーク検定を開催しました。今年度は3年ぶりに新潟・東京会場が復活し、ジオパークに関心のある全国の皆様から受験していただきました。また、海洋高等学校の皆様からも団体受験をしていただきました。

実受験者数 ○初 級……………134名
○上 級……………21名
○達人級……………5名 計 160名



今後とも、糸魚川ジオパークを学ぶ機会として活用いただけるよう、検定事業に取り組んでまいります。

*ジオパーク検定は、ジオパーク協議会からの委託を受けて糸魚川商工会議所検定委員会が施行・運営しています。



がんにならずに、
人生を歩むために。

●お引受けには所定の条件があります。本商品をご検討の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ）」、「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

AXA-AI-2005-0727/0F7

アクサ生命

経営者ご自身と 会社を守るがん保険

がんの
治療保障の
がん保険 マイ・セラピー

ガン治療保険（無解約払いもどし金型）

特長 1 ガンの主な治療方法、
手術・放射線治療・化学療法（抗がん剤治療）を
入院しなくても保障します。
「手術」「放射線治療」は上皮内ガンも保障します。

特長 2 **一時金*1・先進医療*2・入院*3の特約を
プラスすると、保障の幅がひろがります。**
*1 ガン・上皮内新生物一時金特約（ただし、ご契約から
90日間は保障されません。）
*2 ガン先進医療給付特約（12） *3 ガン入院給付特約
●一時金の特約は最高2,000万円までご契約可能！
（「一時金1回のみ支払特約」を付加した場合で、
ガンと診断確定されたとき）

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社
新潟支社 上越営業所
〒943-0804 新潟県上越市新光町1-10-20 上越商工会議所会館2F
TEL 025-525-9738

一般社団法人糸魚川青年会議所
糸魚川ReDiscover委員会
委員長

加賀の井酒造(株)
小林 大祐



糸魚川が目的地となるための礎を築く

新型コロナウイルスの影響により、糸魚川だけでなく、世界中の人々の日常や当たり前が大きく変化しました。年初には、現在の状況は予想できなかったものの、この先の交流人口が回復する将来を見据え、「糸魚川を目的地にもらうこと」に向けた地域の機運を高め、明るい未来へと繋げていきたいとの思いから本年度をスタートしました。

仕事柄、市外の方に対して故郷・糸魚川について説明をする機会が多く、糸魚川の良さには「人」が関わり成り立っていると以前から感じていました。魅力を支える「人」と、魅力の語り手の「人」である市民が繋がることによって、魅力の背景を含めて理解し、より深い発信できるのではないかと考え、活動を展開して参りました。

その中で地域の魅力を取材したかわら版「いという日和」を年間活動の中で発刊すると共に、最終的には旅日記風の表現を用いた観光パンフレット「いという日和・糸魚川でしたい7のこと」の配布を行いました。

創立55周年という節目の年に歴史ある糸魚川青年会議所において役を預けて頂き、多くの学びや気づきを得る機会を頂けたことに感謝をすると共に、これまで支えて下さった方々へ御礼を申し上げます。

※このコーナーは青年会議所に寄稿をお願いしています。

商工いといがわ

新入会員紹介

はじとうぼう
土師陶房 田上 昇さん

糸魚川市山口1812-3
TEL.025-558-2889
創業：平成13年
令和3年2月12日入会



26歳で陶芸家を目指し、佐賀県の窯業大学で2年間学ばれた後、有田町の陶芸家のもとで10年間修行されました。陶房に並ぶ数多くの作品には、糸魚川の風景や自然、植物などが模様として取り入れられています。ひとつひとつの器に表現された糸魚川に風情を感じ、心が癒されます。
販売場所（一部）：土師陶房、ホテル国富アネックス、糸魚川物産センター、フォッサマグナミュージアム、ガーデンミュージアム など

陶芸体験教室も開いています。主に月4回のコースですが、1度だけのお試し体験もできます。お電話でお問い合わせください。

～どんなときでも、いつもどおりの安心を～

共済制度のご紹介

糸魚川商工会議所では、中小企業や個人事業主のみなさまが安心して事業を行い、豊かに暮らせるよう、安心づくりのお手伝いをするため、新潟県火災共済協同組合の各種共済を取り扱っています。

- 火災・風災・雪災等の災害からの復旧費用を補償する「**火災共済**」
- ケガによる死亡・入院・通院を保障する「**傷害共済**」
- ケガや病気で働けなくなったときの所得を補償する「**所得補償共済**」
- 自動車事故によって発生する経済的負担からご契約者様をお守りする「**自動車共済**」 など

※個人でご加入いただける共済もございます。

共済に関するお問合せは、糸魚川商工会議所までお願いいたします。

共済担当 内山

Trend

トレンド通信

ブランドとは『つくり手と消費者との約束』

この春に香川県観音寺市を訪ねたとき、港のそばの魚屋さんで地域の名産「伊吹いりこ」を買いました。それから麺類を食べるときのだしなどに使っていますが、しっかりしたうまみがありながら、上品ですっきりした味わいにすっかりファンになってしまいました。それまでいりこといえば臭みを減らすために、頭やはらわたを取り除いてから使うものと思っていました。「伊吹いりこ」はそうしなくてもおいしだしが取れます。観音寺市の沖合 10km にある伊吹島で水揚げされたカタクチイワシをすぐ加工していりこに仕上げており、鮮度にこだわる製法によって臭みが少ないものになるそうです。こうした品質を維持する製法やブランドを伊吹漁業協同組合が管理しています。

ブランドの起源は、家畜の所有者が自分と他人の家畜を判別するために押した焼き印だといわれています。それが、消費者から見て生産地や生産者を見分けるための役割も果たしてきたといえます。消費者にとってブランドの「あり・なし」では何が違うのでしょうか。生産者や生産地の違いによって期待される品質や満足に差があることを表現しているのがブランドです。私がその後も「伊吹いりこ」を選んで購入しているのは、そのブランドで得られる機能やデザインによる満足が約束されていると感じるからです。つまり、ブランドとは「つくり手と消費者の間で交わされる約束」の象徴だといえるでしょう。

地域ブランドにはさまざまな種類があります。沖縄〇〇や北海道〇〇のように、地名そのものが独特の意味を持つ場合や、焼き物の有田や金属食器の燕・三条のように産業が集積した歴史や背景があり、地名自体が特定分野でブランド化している例もあります。

さらに細分化されてつくり手そのものがブランド化する例として、宮崎の和牛ブランド「尾崎牛」などがあります。

いずれにしろブランドにとって大切なのは、ただその場所で作られているというよりも、モノづくりを通じてどのような満足を提供できるか消費者との間で約束されているかだと思います。地域のブランドづくりに関わっていると、時に違和感を覚えることがあります。地域ブランドづくりを推進する人たちが、「ロゴマークやネーミング」そのものがブランドだと思ってしまい、売り込みたい内容について「まず消費者との間に交わす約束を決めましょう」と言っても、理解してもらえないことがあるのです。

「伊吹いりこ」の例で言えば、消費者が手軽に上質なだしが取れるという価値を約束するものが「伊吹いりこ」というブランドであり、それを実現するモノづくりのルールとして、特定のつくり手が「鮮度にこだわる」という要素が決まっています。ロゴマークやデザインは後回しでも、消費者との約束が守られていればブランドは確立できているのです。

わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に「地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり」(日経BP社)。



振興委員と指導員の

巡回ペア訪問

振興委員 木島 一
経営指導員 山邊 暁孝

株式会社 ホサカ

代表取締役 保坂 真一郎 さん

所在地 糸魚川市上刈1-9-28

電話 025-552-1903

HP <https://www.hosaka-co.jp>



左：木島振興委員 右：真一郎さん

今回の巡回記は(株)ホサカさんに伺いました。2013年に移転した店内はお客さま本位で考えた配置で、奥まで見渡せるレイアウトです。

代表取締役の保坂さんは2017年に事業承継し、三方良しを土台とした経営に取り組んでいます。主要顧客の建設・建築関係等の事業所に向け、工具や資材を販売するほか、自社で工具のメンテナンスをおこなっています。

スタッフは工具や資材のプロフェッショナルで、建設等のプロのお客さまからの細かな質問や要望に誠意をもった的確に対応しています。昨今の卸小売業はボーダーレスですが、スタッフの知識等が差別化となり、選ばれる理由の一つと感じました。従業員教育には経営理念の利他の心の復唱やあいさつ練習等基本の繰り返しに加え、従業員提案型の社内会議等常に財産である従業員のレベルアップに努めています。

近年のDIYやキャンプブームで、一般消費者の来店も増え、一層プロショップへの需要に期待しています。さらに春秋に開催するチラシ展示会では新商品発表の場であり、お客様に期待されている企画です。

今後も三方良しであり続け、自社販売品の安全な使用に細やかなメンテナンスや商品知識を打ち出したオンリーワン商品を設定するネットショップに取り組んでいながら、地域になくはならないプロショップを営業していきます。

IT導入補助金をぜひご活用ください。

IT導入補助金は中小企業、小規模事業者のデジタル化のためにITツールやデジタル機器等の導入を支援する補助金で、これまでIT活用を進めてこなかった事業者でも活用可能です。

補助メニューは「通常枠」「セキュリティ対策推進枠」「デジタル化基盤導入類型」の複数に分かれており、それぞれに補助額や補助率、補助対象が定められています。

また、本補助金は「IT導入支援事業者」としての登録を行っているITベンダー・サービスを介して取り組むこととされていますので、発注先のITベンダーが登録事業者であるか、導入を検討しているモノがそのITベンダーで取り扱いされているか確認、相談の上進める必要があります。

詳しくは下記のQRコードから「IT導入補助金2022」のHPをご確認ください。

	通常枠	セキュリティ対策推進枠	デジタル化基盤導入枠
補助額	30万円～450万円	5万円～100万円	5万～350万円
補助率	1/2以内	1/2以内	3/4または2/3以内

上記の表は各枠をまとめて表記したものにになりますのでご注意ください。



サービス等生産性向上IT導入支援事業
コールセンター TEL.0570-666-424
管轄：中小機構
運営：(一社)サービスデザイン推進協議会
<https://www.it-hojo.jp/>

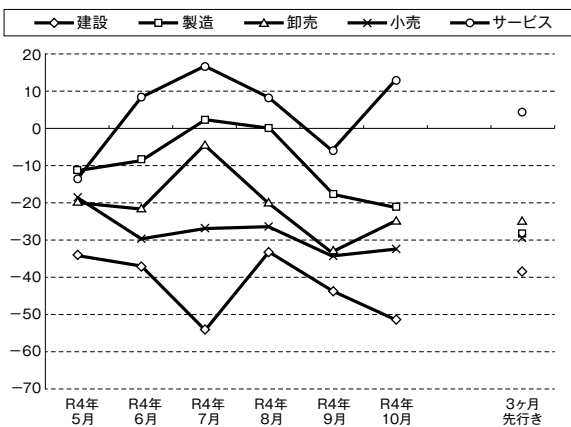
経営指導員 今井 寿

CCI-LOBO

北陸信越産業別業況DI

商工会議所早期景気観測システム

R4年10月の概要



- ▶ 原材料価格や燃料価格の高騰が続いているが、販売価格への転嫁は一部の製品に限られており、収益を圧迫している(医薬品製造業)
- ▶ 円安による仕入単価の上昇が続いており、今冬の業況は厳しいものになると予想される。成長に向けた民間企業のチャレンジを後押しするような政策に期待する(衣服・日用品卸売業)
- ▶ 水際対策の緩和によるインバウンドの回復に期待している。特にこれからの観光シーズンは書き入れ時である(飲食業)

いといがわ 地域経済ミニ情報

項目	単位	2021年 1月～12月	A 2022年6月	B 2021年6月	前年A 同月B	傾向
1 市内金融機関預金高	百万円	—	218,601	217,771	100.4	▲
市内金融機関貸金高	百万円	—	68,867	71,060	96.9	△
2 当所管内から国民生活金融 公庫へ普通貸付件数	件	10	2	2	100.0	→
同貸付金額	千円	40,170	11,000	8,500	129.4	▲
3 当所マル経資金申込件数	件	8	1	1	100.0	→
同申込金額	千円	36,580	10,000	2,500	400.0	▲
市振興・景気/県産育資金 申込件数	件	2	0	0	—	—
同申込金額	千円	8,550	0	0	—	—
4 糸魚川職安管内 月間有効求職人数	人	9,362	870	792	109.8	▲
糸魚川職安管内 月間有効求職職数	人	5,364	502	416	120.7	▲
5 求人倍率	倍	—	1.73	1.90	-0.17	△
6 糸魚川市 一般家庭 ガス使用量	m	5,135,590	284,786	326,370	87.3	△
営業・その他	m	3,205,315	206,706	180,215	114.7	▲
7 糸魚川市 一般家庭 上下水道使用量	m	3,092,377	248,889	226,215	110.0	▲
営業・その他	m	1,088,019	86,634	115,790	74.8	△
8 糸魚川市一般住宅建築届出 ()は新築分	件	90 (75)	16 (1)	10 (8)	160.0 12.5	▲ △
同店舗併用住宅建築届出	件	3	1	0	—	—
同工場建築工事届出	件	7	1	0	—	—
9 糸魚川市人口	人	—	40,102	40,845	98.2	△
同世帯数	世帯	—	17,215	17,271	99.7	△
10 糸魚川IC入出車輻数	台	—	—	—	—	—

※新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、交通量データの把握を国が行っているためデータ入手が不可

クラウドファンディング 手数料軽減サービスを開始

10月より会員事業所等を対象にCAMPFIRE社でクラウドファンディングを実施する際に、当所を通してお申し込みをいただくと手数料が2%軽減するサービスを開始しました。

クラウドファンディングは、新規事業や新商品の市場の反応を見るテストマーケティングや資金調達手段として、顧客を先付けしながらリスクを低減できるため幅広く活用することができます。

詳細やお申込みをご希望の方は、同封のチラシもしくは、右記QRからチラシを読み込みください。



〈ご案内と聞き取り事項〉

【お問合せ・お申込み先】

糸魚川商工会議所〈担当：猪又〉
TEL 025-552-1225
E-mail: info@itoigawa-cci.or.jp



会員相互応援券に関するお知らせ

「会員相互応援券」の販売期限は、12月28日（水）までです。（1会員月20枚まで購入可）
※使用期限は令和5年1月25日（水）までです。

令和5年 新年賀詞交換会の開催について

【日 時】令和5年1月6日（金）
午後5時30分から開始
【会 場】ヒスイ王国館

※昨年同様にセレモニーのみを行う予定です。
※1事業所2名までご出席いただけます。

既にご案内しました文書にてお申し込みください。
新年賀詞交換会の後はぜひ会員飲食店をご利用ください！

職員異動のお知らせ

11月1日の役員改選に伴い、下記のとおり人事異動いたしました。

11月1日付

野本 宏一 総務課長 ➡ 事務局長（総務課長兼務）
山邊 暁孝 経営支援課長
➡ 中小企業相談所長（経営支援課長兼務）



事務局日誌

2022年10月

- 2日（日）糸魚川マルシェ
- 3日（月）個店の魅力アップ女性の会幹事会
- 4日（火）正副会頭会議、むすびいと参加店会議、糸魚川警察署協議会
- 5日（水）県連経営指導員資格認定試験対策講座、経営支援課職員向け事業承継説明会、水曜会例会、PF 生産性向上研究会・知の共有合同会議、事業承継セミナー、諸業部会
- 6日（木）県連先進地視察（福岡市）～8日、知っ得ゼミ（ヘア・ジャスティス）
- 7日（金）キャリアフェスティバルいといがわ、ながの東急百貨店出店事前対策セミナー、PF ワークエンゲージメント研修会（オンライン）
- 8日（土）知っ得ゼミ（家事代行エール）
- 9日（日）PF 森の教室2022木こり編、知っ得ゼミ（エステサロンジェイド）
- 10日（月）知っ得ゼミ（ヤマ美容室）
- 11日（火）上越地域広域観光連携研究会、PF 運営委員会、PF 経営基礎力要請講座、知っ得ゼミ（漁師直営魚祭、美山ゴルフ練習場）
- 12日（水）知っ得ゼミ（ヘア・ジャスティス、ヤマ美容室）、検定委員会
- 14日（金）全国削ろう会岩見沢大会視察～17日、知っ得ゼミ（バンビ）、正副会頭会議、常議員会、臨時議員総会（1回目）
- 15日（土）知っ得ゼミ（Vita English School）
- 16日（日）知っ得ゼミ（片岡ガーデン、スズラン美粧院）、（経済人連盟）一六山会総会
- 17日（月）糸魚川市合同要望（上越市）、PF 美山プロジェクト会議
- 18日（火）PF 発信力育成セミナー、新潟県連産業振興知事要望、知っ得ゼミ（漁師直営魚祭、美山ゴルフ練習場）
- 19日（水）ヒスイ県指指定記念実行委員会設立総会、塩の道経済懇談会広域観光連携担当者会議（オンライン）
- 20日（木）北信越ブロック中小企業相談所長会議～21日、（経団連）産業振興要望、会員ゴルフ大会実行委員会
- 21日（金）知っ得ゼミ（ヘア・ジャスティス、バンビ）、商工会議所検定担当者会議
- 23日（日）糸魚川青年会議所55周年記念式典
- 24日（月）糸魚川市合同要望（新潟市）、知っ得ゼミ（エステサロンジェイド）
- 25日（火）ITセミナー、全国削ろう会糸魚川大会実行委員会
- 26日（水）日商「商工会議所観光推進研修会」（北陸信越ブロック）、インボイス説明会、PF ワークエンゲージメント研修会（オンライン）
- 27日（木）食品製造業部会
- 28日（金）常議員会、臨時議員総会（2回目）
- 29日（土）PF 美山ディアウト～30日
- 30日（日）知っ得ゼミ（パンケーキカフェどるちえ）
- 31日（月）大糸線利用利用促進輸送強化期成同盟会JR西日本金沢支社要望行動、シートウサミット実行委員会

※PF：糸魚川産業創造プラットフォーム

12月の予定

- 専門相談窓口……………毎週第3水曜日 12月21日（水）
- 夜間経営相談室……………毎週月～金曜日 ※要予約
- 正副会頭会議……………12月1日（木）、15日（木）、28日（水）

○ 次回「商工糸魚川」発行日は1月25日です。



役員改選。思いがけず会頭から命を受けて11月1日から専務理事に。改めて身の引き締まる思いだ。

新型コロナウイルスからの地域経済の復活、物価高、人口減少、働き手不足、会館移転…。課題山積の中だが、会頭を支え、その思いを実現していく。そんな“最強の裏方集団”を目指したい。④

商工
糸魚川

いといがわ

No.554

糸魚川商工会議所

会報
11
月号

令和4年11月25日発行
【発行所】糸魚川商工会議所
【発行人】北村雄一

新潟県糸魚川市寺町2丁目8番16号
TEL 025(552)1225
FAX 025(552)8860